

授 業 科 目 名		流通システム特論				
学 期	単 位 数	集 中	4 単 位	担 当 者 職 氏 名	非 常 勤 講 師	白 石 善 章
授業概要とテーマ		この授業では、財の需給を結合する流通システムの形式・維持・発展の理論的・実証的な研究をする。このシステムは、流通様式だけでなく生産様式や消費様式によって規定される。ここでは、これらの様式の原理とそれらの相互作用に焦点をおいて流通システムのダイナミクスを解明する。またこれらは社会経済的な動向だけでなく文化的な要素によって相互に影響することを明らかにする。				
到達目標		流通の制度が歴史的・社会的に変化することの認識とその原理を理解する。また近年のグローバル化が進展し、それが流通に大きく影響を及ぼしてきている。それらの動向を理論的に整理する。				
授 業 計 画		1.	はじめに－経済の仕組みと流通研究の意義	16.	現代流通の構造と行動(1)－流通システムの競争と特質	
		2.	流通研究の方法と基礎概念	17.	現代流通の構造と行動(2)－中小商業問題	
		3.	経済の発展と流通進化(1)－交換・市場の発生と取引の制度化	18.	現代流通の構造と行動(3)－流通における商慣行	
		4.	経済の発展と流通進化(2)－商業の発生と取引制度	19.	現代流通と構造と行動(4)－地域経済と流通	
		5.	経済の発展と流通進化(3)－商業の発展と取引制度	20.	現代流通の構造と行動(5)－流通成果と消費者利益	
		6.	経済の発展と流通進化(4)－マーケティングの登場と商業	21.	流通への公的介入(1)－競争維持の問題	
		7.	経済の発展と流通進化(5)－マーケティングの発展と流通	22.	流通への公的介入(2)－振興問題	
		8.	経済制度と流通－伝統・指令・市場システムと流通	23.	流通への公的介入(3)－調整問題	
		9.	小売システムとその発展(1)－小売業来の発展	24.	流通と社会(1)－流通における文化	
		10.	小売システムとその発展(2)－小売業態理論	25.	流通と社会(2)－流通と倫理	
		11.	卸売システムとその機能(1)－分業と卸売商存立理論	26.	流通の国際化問題(1)－流通の国際化の進展	
		12.	卸売システムとその機能(2)－総合商社	27.	流通の国際化問題(2)－グローバルスタンダード	
		13.	流通システムにおける物流問題	28.	流通の国際化問題(3)－小売業の国際化	
		14.	流通システムにおける情報問題	29.	流通の国際化問題(4)－比較流通論	
		15.	流通における消費者問題	30.	まとめ	
学生に対する評価		<p>【成績評価の基準】</p> <p>A (優) … 初期の学習目標を十分達成している</p> <p>B (良) … 初期の学習目標をかなり達成している</p> <p>C (可) … 初期の学習目標を満たしている</p> <p>D (不可) … 単位取得するためには、さらに学習が必要である</p> <p>【成績評価の方法】</p> <p>出席 … 50%</p> <p>レポート … 40%</p> <p>問題意識 … 10%</p>				
テ キ ス ト						
参 考 文 献		白石善章他編『現代日本の流通と社会』ミネルヴァ書房 (2004 年刊) 白石善章他著『文化としての流通』同文館 (2007 年刊)				
備 考						